

みんなで考えよう「いまとこれから」

【照会先】水道課 ☎23-6780 下水道課 ☎23-7708

水道・下水道は、私たちの暮らしになくてはならない大切なライフラインです。市では、安全な水道水の供給、排水の高度な処理による環境保全などを目的に上下水道事業に取り組んできました。しかし、それを支える設備の維持・管理が困難になってきています。今、私たちが直面している課題を見つめ、みんなで考えていきたいと思います。



Q4. 下水道は、何が問題になってきているの？



A4. 下水道処理施設は、市内に28か所あり、水をきれいにするための多くの電気・機械設備があります。その**設備が古くなってきている**ので、**交換が必要**となっています。機械はどれも大きく、特殊であるため、修理や更新には多くのお金が必要になります。



老化が進んだ
下水道処理場内の
機械類

Q5. 料金を使って修理したら？



A5. 人口減少などの影響から、**上下水道の料金収入が減少**しています。設備などの修理・更新や借入の返済金などが**増加**するため、**不足額は年々大きくなっていく**ことが予想されます。

今後、もっと足りなくなりそう...

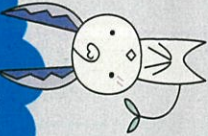


上下水道の料金収入の不足額は
令和元年度 **約5.1億円**
平成29年度と比べると**約2倍増**

下水道の料金収入の不足額は
令和元年度 **約19.9億円**
平成27年度と比べると**約1.6億円増**

上下水道は皆さんからの料金によって支えられています。しかし、市の財源も限りなくあるわけではありません。助成金で補っています。しかし、市の財源も限りなくあるわけではありません。

上下水道の将来に目を向けていきましょう。



持続的・安定的に提供するために

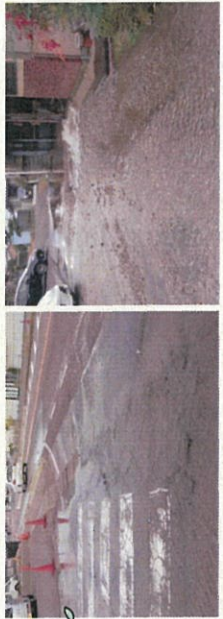
水道施設や下水道施設を大切に使うとともに、計画的に施設や設備を修理・更新していく必要があります。また、皆さんからの料金収入で運営できるよう、適正な負担を考えていかなければなりません。これからも、上下水道を安心して利用できるよう、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

上下水道施設・経営の現状と課題

Q1. 上下水道は、何が問題になってきているの？



A1. 水道事業を始めてから**70年以上経つ**ので、古い水道管が多く、**漏水事故が多発**しています。地上に水が吹き出すだけでなく、各家庭で断水が起ります。



Q2. 水道管を新しくすれば大丈夫じゃないの？



A2. 水道管の総延長は、**約1,000km**もあります。古くなった水道管を交換するには、**多くの時間とお金が必要**となるので、漏水の場合は破損個所の応急措置で対応しています。管の交換は、老化の激しいものから計画的に行っています。

Q3. どれくらい古いの？



A3. **40年以上経過**している水道管が**全体の22%以上**あり、年々老化が進んでいっています。漏水事故も年々増えています。

